



坂下東小学校だより

坂下東小学校

令和6年4月26日

No. 2

坂下ひがし

家庭訪問



4月21日～26日にかけて家庭訪問を行いました。

持ち上がりのクラスや、過去に担任したことがあるご家庭は割愛させていただきました。新型コロナ後に実施の方向性を改めて、玄関先で、短時間でとさせていただきます。「もっと話したかった」と感じた保護者の方もあったかもしれません。申し訳ありませんでした。

家庭訪問は、教師の立場からするとそれぞれの家庭の様子が分かり、家庭の方針を把握する貴重な機会です。また学校以外での子どもの様子も聞くことができ、学習場面に生かせる面を持っています。担任と保護者が直接顔を合わせ、信頼関係を築く機会ともなっています。それぞれの家庭の事情があり、時間を工面していただいて感謝しております。今後とも子どもを真ん中において学校、保護者と連携していきましょう。

交通安全教室



4月16日に交通安全教室を行いました。

1・2年生は、安全な歩行について、3年生以上は自転車の学習でした。保護者の方には、自転車を運んでいただきありがとうございました。

1・2年生では、周囲をよく確認しながら横断したり、飛び出したりしないことを学習していました。

3年生以上では、まずは安全確保のためにヘルメットを必ずかぶること、そして自分の体に合った自転車に乗ることが基本と言うことでした。

交通ルールを守ることはもちろんですが、ルールを守るだけでは安全確保ができないのが本当のところ。常に周囲に目を向けて、危険を察知することも必要な技能です。「かもしれない」運転は、自転車でも必要なことです。

保護者の皆様も十分に注意しながら運転をお願いします。特に送迎をされる方は、学校の敷地内は子どもの飛び出しも多いことを認識してください。

1年生を迎える会



4月17日に「1年生を迎える会」を行いました。児童会が主体となって6年生が企画・運営をしました。新型コロナウイルスの心配が小さくなったので、1年生との交流を前面に出しての「迎える会」となりました。一緒にゲームをして楽しみました。どの1年生もニコニコ顔で楽しそうでした。

触れない教育

新型コロナが収束しても、学校内では「触れない」ことが基本となっています。1つ目はもちろん感染症の防止が大きいです。新型コロナで現代人が学んだことの1つでもあります。2つ目は、ハラスメント防止



です。称賛の意味で頭をなでたり、手をつないだりすることはしないようにしています。悪意はなくても、受け取り方によっては嫌悪感を示すことがあるというのが社会の常識となってきています。こうなってくると社会を教える学校でも同様にしていかなければなりません。

他校で、2年生と1年生が手をつないで校舎案内をしていたところ、1年生が転倒し救急車を呼ぶという事故がありました。手をつなぐことがなければ大けがを防げたかもしれません。常識的に手をつなぐことはいいことと思いがちですが、見方が変わるとリスクがあることに気づきます。かつての常識は通用しない時代です。

連休の過ごし方

今週末からゴールデンウィークに入ります。家族で様々な予定を立てているかと思います。子どもたちに様々な体験をさせてください。親子で料理をしたり、除草や栽培活動をしたりするのもいいと思います。楽しい体験だけでなく、抵抗感のある体験も実は貴重な体験だと思います。

先生方も期間中は勤務しておりません。緊急の場合は教育委員会へご連絡ください。